



2019年11月5日

各 位

会 社 名 日 本 アジア グループ 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長 山 下 哲 生
(コード番号 3751 東証第一部)
問 合 せ 先 取 締 役 瀧 田 隆 記
TEL (03)4476-8000(代表)

フィリピン Certeza 社との協業に関する覚書を締結

当社の連結子会社である国際航業株式会社(代表取締役会長:呉 文 繡)は、Certeza Infosys Corporation(CEO:Raul Roberto E. De Guzman)と地理空間情報、防災・減災、インフラアセットマネジメント分野における協業に関する覚書を締結しましたので、別紙の通りお知らせいたします。

(別紙)

プレスリリース資料

『フィリピン Certeza 社との協業に関する覚書を締結』

以上

— News Release —

各 位

2019年11月5日
日本アジアグループ株式会社**フィリピン Certeza社との協業に関する覚書を締結**

グリーン・コミュニティの創造を目指す日本アジアグループ株式会社(コード:3751、本社:東京都千代田区、代表取締役会長兼社長:山下 哲生、以下「日本アジアグループ」)傘下の国際航業株式会社(代表取締役会長:呉 文 繡、以下「国際航業」)は、Certeza Infosys Corporation(本社:フィリピン、CEO: Raul Roberto E. De Guzman、以下「Certeza社」)と地理空間情報、防災・減災、インフラアセットマネジメント分野における協業に関する覚書を締結しました。

現在、フィリピンでは大規模なインフラ整備計画が推し進められ、持続可能なまちづくりの実現に向けて、インフラ整備に必要な施工の高度化や安全管理、公共インフラアセット管理、また防災・減災対応などへのニーズが高まっています。

Certeza社は航空測量、地図作成、地理空間データ解析等を通して、フィリピン国内の地理空間情報業界を長年リードしてきました。国際航業は今回の覚書締結に基づく協業により、中核技術である地理空間情報技術、防災・減災対応での実績、独自のインフラアセットマネジメントの知見等を活かし、フィリピン国内における事業拡大を目指します。

Certeza社との本協業による事業に加え、東南アジアにおいて既に協業している現地企業との連携により、さらなる海外事業展開を加速してまいります。

■Certeza社の概要

会 社 名	Certeza Infosys Corporation
所 在 地	2nd Floor, VAG Building Ortigas Ave., Greenhills, San Juan City, Metro Manila, Philippines
事 業 内 容	航空測量のフィリピン国内最大手企業。地理空間情報を活用して事業を拡大し、現在では測量機器、データやソフトウェアの販売事業も展開。
代 表 者	Raul Roberto E. De Guzman
設 立	2005年
従 業 員 数	約200名(単体)、約400名(連結)
Webサイト	http://www.certezainfosys.com/

【お問い合わせ先】

日本アジアグループ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部

TEL: 03-4476-8007 e-mail: press@japanasiagroup.jp URL: <https://www.japanasiagroup.jp/>